

株式会社 池上金属製作所

多様な金属を切削加工、
検査も含め高品質に一貫生産

納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応



さまざまな金属を高品質・高精度に加工・組立

業務内容

自動車から油空圧、半導体、
文具まで幅広くカバー

NC（数値制御）旋盤とマシニングセンター（MC）を主力設備に真ちゅうをはじめ、アルミ、銅、鉄、ステンレス、チタンなど多様な材質の機械加工に取り組み、旋盤では直径1〜300mmまで、MCでは400mm×700mmまでの大きさの物まで対応可能である。量産を得意とするが、最近では試作など小ロットの加工にも対応している。自社で製造した部品の簡単な組立やカシメ加工なども行っている。部品の対象も自動車修理機器、油空圧機器、半導体装置、2輪車周辺機器、航空機、医療機器、文房具まで幅広い。



主力のNC旋盤をはじめ多数の最新加工設備がそろ

強み
多様な金属に対応、協力先と
連携し組立まで一貫受注

池上剛史社長は「素材が柔らかくて粘りため加工が難しく、同業者が敬遠しがちな銅の加工には長く携わり、適切な加工ノウハウも蓄積している」と金属の種類を選ばない技術力に胸を張る。加工機を20数台保有し、年1〜2台のペースで新機械の導入をしている。協力先ネットワークも駆使し、材料の手配から加工、表面処理、検査、組立まで一貫受注できる。画像測定機や輪郭形状測定機、面粗度測定機、3次元測定機などを備え、高度な幾何公差も計測できる。また、特定の顧客に依存せず、約70社から満遍

なく受注し、経営のリスク分散も行っている。

品質重視
高質、高精度なもののづくりに
対する高レベルな意識

高精度機械メーカーの顧客に鍛えられ、精度や品質を磨いてきた。3次元測定機をはじめ、自前で検査体制を整えている。全数検査では小さなシミやキズも見逃さない。顧客が実施する良品率と納期遵守率の総合評価では協力工場の中で1位になった。CAD/CAMも導入し、顧客から3Dデータを受け取り複雑な形状の加工も可能にする。「従業員一人ひとりの品質、高精度なもののづくりに対する意識は高い」と池上社長は語る。こうした取り組みを目に見える成果とするため、品質管理、保証の国際規格ISO9001を早ければ、平成28年に取得を目指す。

今後の展望
新工場稼働、将来は増産や
自社製品の生産も視野に

池上社長は現状に甘んじず、自社をさらに発展させるため、積極経営を心がける。平成26年9月には本社工場の隣接地約700㎡の閉鎖工場を買い取り、新工場を手に入れた。新工場には本社工場から加工機械を一部移し、両工場ともスペースに余裕が生じた。「顧客からは『2年先には生産を倍増し、発注量も同様に増やしたい』と打診されている」と生産能力の拡大に意欲を示す。しかし、受け身だけでなく、自社製品を作るスペースに充てる構想もある。連結部品のカブラーを他社と協力し特許をとった技術力を励みにメーカーも志す。

COMPANY PROFILE

株式会社池上金属製作所

大阪
27当社の
歴史

大阪市阿倍野区で池上義雄が創業、レントゲン部品などを製造していました。昭和45年に藤井寺工場建築とともに製造の拠点を移転。油空圧継手部品の加工を中心に売り上げを伸ばしてきました。平成20年には本社を大阪府藤井寺市に移し、阿倍野工場は閉鎖。平成26年10月、社長に池上剛史が就任し、同時に隣の工場を買い取り改修。平成27年4月には第2工場として稼働にこぎつけました。

NC（数値制御）旋盤やマシニングセンター（MC）による多様な金属の切削加工なら、お任せください。細やかで誠実な対応をモットーにしています。ちょっとした質問から専門的なご相談まで、おかけいたします。

代表取締役 池上 剛史さん



■主な事業内容

NC旋盤やマシニングセンターを駆使した金属切削加工

■主な取引先（納入先）

自動車修理機器、油空圧継手、半導体製造装置関連の各メーカー

住所／〒583-0033
藤井寺市小山
8-11-25

TEL／072-953-2651
FAX／072-955-2291

創業／昭和23年6月
設立／昭和44年9月
資本金／1,000万円
従業員／28名

<http://www.ikekin.com>